

医療従事者の負担軽減の取り組みについて

にいむら病院では、当院で働く医師・看護師・その他の医療従事者達の勤務環境を整備し、効率的な働き方をすることで患者さん方に提供する医療の質を高める為に、以下に掲げる項目に取り組んでいきます。

趣旨をご理解頂き、患者さんや御家族の御協力を宜しくお願い申し上げます。

1. 当院勤務医・看護師・その他医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善の為、当院勤務医の勤務状況の把握とその改善の必要性等について提言するための責任者を、勤務医は理事長に、看護師・その他医療従事者は副院長にしております。
2. 当院勤務医・看護師・その他医療従事者の勤務時間及び夜間の勤務状況を、IC カードで把握しています。
3. 多職種からなる役割分担推進の為に委員会(業務改善委員会)を設置しており、定期的な状況の確認に基づく改善の提言を行っています。

医療法人真栄会 にいむら病院 理事長

2021年4月1日

業務改善委員会における確認項目（年2回開催）

多職種の業務内容と多職種間連携の状況及び以下の取り組みを確認

「当院勤務医」の負担軽減及び処遇の改善計画

1. 医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担
2. 勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施
3. 主治医制の見直しの実施
4. 短時間正規雇用医師の活用
5. 外来診療受付時間の短縮

「看護職員」の負担の軽減及び処遇の改善の計画

1. 業務量の調整
2. 看護職員と他職種との業務分担
3. 看護補助者の配置（夜勤含む）
4. 短時間正規雇用の看護職員の活用
5. 多様な勤務形態の導入
6. 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮
7. 夜勤負担の軽減

「医療従事者」の負担の軽減及び処遇の改善の計画

1. 外来診療受付時間の短縮
2. 院外保育所との提携
3. 医師事務作業補助者の配置による医師の事務作業の負担軽減
4. 医師の時間外・休日・深夜の対応についての負担軽減及び処遇改善
5. 看護補助者の配置による看護職員の負担軽減
6. 地域連携（他医療機関）の連携強化